

シトラスリボンプロジェクトとは？



コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトで、愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。

リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場（学校）。憎むべきはウィルスであって、決して人ではありません。

みんなが外出や様々な活動を自粛している中であっても、医療従事者をはじめとして私たちのために働いてくれている人はいっぱいいます。

そんな方たちやそのご家族に対し、私たちはせめて感謝の意を込めて、暖かく見守っていきたいものです。

運動を提唱する市民グループ「ちょびっと19+」

愛媛大学、松山大学の教授が共同代表



潮見地区まちづくり協議会では、この活動に賛同しています。

各地区で開催しているサロン活動やクラブ活動などで、「リボン」の作成や活用をしていただける方はお知らせください。

作り方のチラシをお渡しするとともに、活動内容をホームページ等でご紹介させていただきます。

※ 作り方はホームページでもご紹介しています。

<http://e-shiomi.sakura.ne.jp/shiomi/>

<お問い合わせ>

潮見地区まちづくり協議会（松山市役所潮見支所2階）

電話：089-904-5256 E-mail: siomi-machizukur@cnc.e-catv.ne.jp